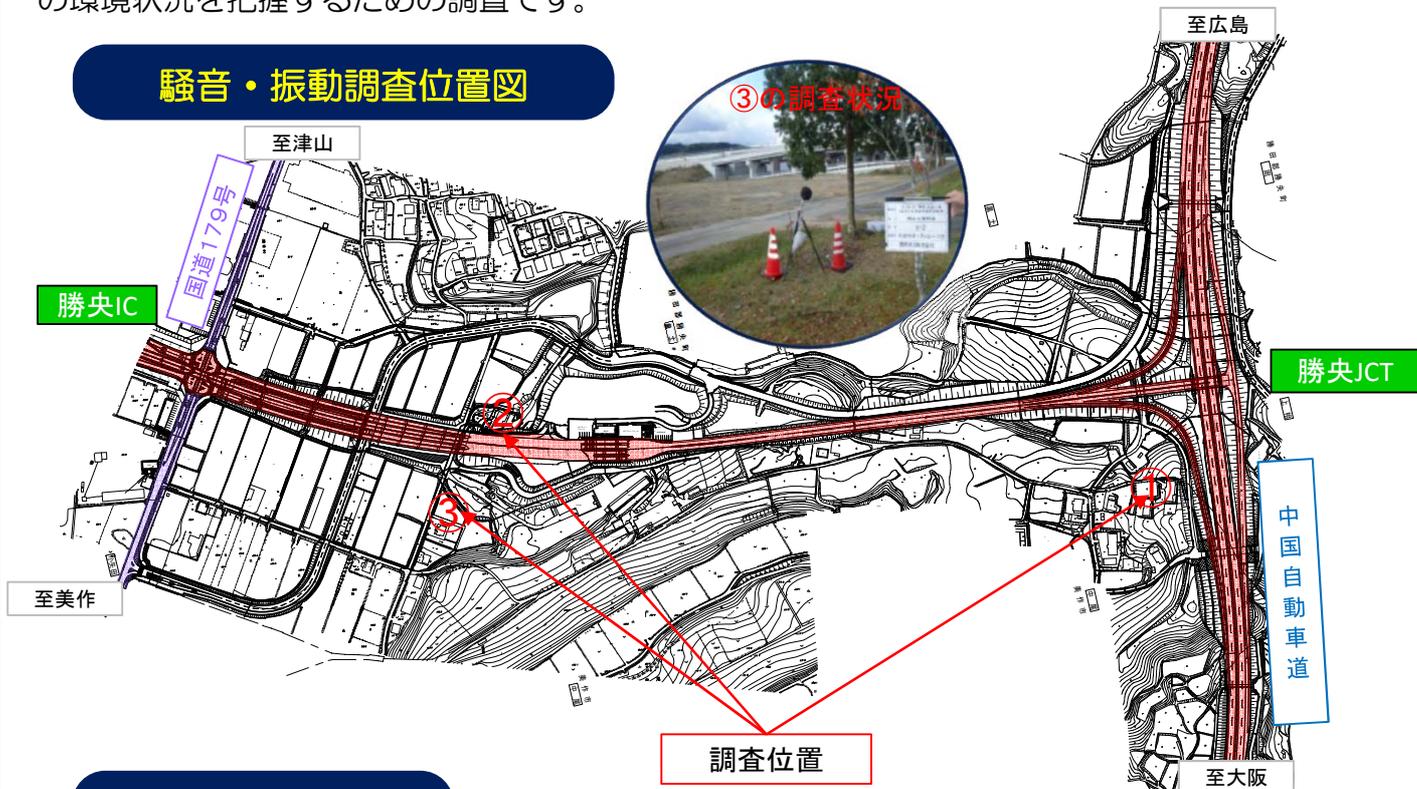


平素より美作岡山道路の建設推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本号では、平成28年3月に供用開始した、美作岡山道路の勝央JCTから勝央IC間の環境アセスメントの事後調査結果についてお知らせします。

この事後調査は、予測した環境への影響を検証するとともに、それらに対する環境保全措置の効果を確認するものです。また、予測し得なかった問題が発生していないかなど、供用後の環境状況を把握するための調査です。

騒音・振動調査位置図



調査結果

(単位: dB)

		法規制値	目標値	①(勝央JCT)		②(本線)		③(本線)	
		(上限値)	(上限値)	予測値	供用後	予測値	供用後	予測値	供用後
騒音	昼間	70	65	57	59	58	49	52	42
	夜間	65	60	53	56	52	46	46	39
振動	昼間	65	65	34	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満
	夜間	60	60	33	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満

※騒音: (昼間)6時～22時 (夜間)22時～6時 (値)等価騒音レベル
 ※振動: (昼間)7時～20時 (夜間)20時～7時 (値)時間率振動レベル
 ※振動の30未満は、人体に感じない振動で、計測器の下限値以下のレベル

まとめ

上記に示す事後調査の結果は、騒音及び振動について、環境アセスメントで定めた環境保全目標値を満足するものでした。

今後も、環境管理計画に基づき、騒音・振動を測定し、環境の状況把握に努めることとしています。

また、飯岡地区においても、このような事後調査を行い、環境保全目標値を超えた場合には、必要な環境保全措置を検討し、適切に実施していきたいと考えています。

